

# 平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	市民税事務管理事業				会計	款	項目	大	小	
					01	02	02	01	02	01
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行財政運営（行政の充実）			主管課	市民税課				
施策	6-2	健全で効率的な行財政運営			主管課長	大島 尚文				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民税の納税義務者	意図	市民税課税事務を効率的に実施し適正な課税に努める。
事業内容	課税資料の仕分け、資料内容の確認、徴収方法の確認等、入力に必要な項目を整備する。			
事業開始から現在までの状況変化	課税資料は紙ベースでの提出であったが、確定申告書については国税連携の開始により100%データ化され、給与支払報告書及び公的年金支払報告書についてもエルタックスの導入によりデータ化が進んでいる。また、平成28年度から千葉県下特徴一斉指定が開始されることにより、会社等へ文書等による予告通知やデータ入力等対応が必要となっている。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	① 課税客体（個人）	82,615	84,201	86,528	人	↑↑↑	実績値
	② 課税資料の処理件数	190,019	193,037	201,759	件	↑↑↑	実績値
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・区画整理の進捗に伴い、納税義務者が2,327人増加（2.8%）し、課税資料も8,722件（4.5%）増加した。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		27,638,848	28,553,726	33,919,145			
事業費(b)(円)		15,393,478	16,123,126	17,294,945			
うち一般財源		15,393,478	16,123,126	17,294,945			
職員給与費(c)(円)		12,245,370	12,430,600	16,624,200			
人役・職員(人)		1.00	1.00	1.00			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)		10.00	12.00	18.00			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	平成28年度から千葉県下特徴一斉指定が開始されることから、先進市に視察も含め制度の円滑な実施に向け、事務処理体制の充実を図る。	③取組の課題	千葉県下特徴一斉指定が行われたが、これに対応できなかった事業所へ指定の徹底を図って行く必要がある。
②今年度(H27)に実施した取組	当初課税事務に向けて納税義務者の増加に伴い臨時職員3名増員し配置した。また、特徴一斉指定で臨時職員を新たに3名配置し、データ作成等作業体制の拡充を図った。	④今後の改善計画	特徴一括をはじめとして、課税事務の適正化、効率化のため、制度の研究、研鑽を行い、定期的に課内研修を実施する等事務の充実を図る。